

船舶事故等調査報告書

平成24年9月27日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012広第110号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成24年4月3日 13時20分ごろ	
発生場所	香川県坂出市坂出港林田 ^{はやしだ} A号岸壁 坂出港西防波堤灯台から真方位058° 2,900m付近 (概位 北緯34° 20.6′ 東経133° 52.6′)	
事故等調査の経過	平成24年6月15日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	自動車運搬船 ^{にっしやう} 日翔丸、7,073トン	
船舶番号、船舶所有者等	133119、北星海運株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	本船 右舷船尾部に長さ約7m、幅約10cmの擦過傷 岸壁 長さ3mの車止め5本に一部損壊	
事故等の経過	本船は、船長ほか11人が乗り組み、船首約5.2m、船尾約6.3mの喫水をもって、坂出港林田A号岸壁に右舷着けで着岸作業中、風により圧流され、平成24年4月3日13時20分ごろ右舷船尾部が岸壁に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西、風力 6、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、坂出港の岸壁に着岸作業中、船長が風の影響を考慮した操船を行わなかったことから、西風により圧流され、岸壁に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、坂出港の岸壁に着岸作業中、船長が風の影響を考慮した操船を行わなかったため、西風により圧流され、岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。	
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・ 風の影響が大きい船舶は、風が強いときに着岸作業を行う場合、引船の支援を考慮すること。	